

令和3年度 つぼみ保育園 事業報告書





1 基本方針 ～初心～

開園7年目を迎え、スローガンにもあるように「初心」に返り様々な事柄を見つめ直す1年とした。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大という状況の中で想定外の事態も多かった。2月には初めて、園関係者の感染が確認され対応に追われた。初心を忘れない事は大切だが世間が変化する中で必然的に変えて行かなければならない事も多くあった。例えば、当園は食育に力を入れており楽しく、おいしく食べるという事をとても大切にしてきた。しかし、現状は「黙食」が正しいとされるようになってしまい、こどもたちの黙食の姿に胸が痛む。

楽しく食べる事より安全に食べる事がこどものためなのか葛藤もあるが、現状、こどもたちにとって一番大切なのはやはり安全ではないかという結論に至る。今まで良いとされていたものを訂正する時はこどもが戸惑わないように、なぜいけないのかをこどもたちが理解できる言葉で丁寧に伝えた。今年度も保護者の皆様のご理解、ご協力をいただくことができた。昨年度に続き、安全に配慮しながら予定されていたほとんどの行事を開催する事ができた。

引き続き、想定外の事が起きた時柔軟に対応する力をつけていきたい。

園長 岡本 由美

振り返り

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

・ 保育目標への導きと、こどもの育ちを見越した保育計画を立てる。

「全体の計画」の内容を見直す。そこから「年間計画」「月案」「週案」と計画を明確化し、活動の充実を計る。特に年長児は、小学校への接続を意識し「幼児期までに育て欲しい10の姿」を目指し、こどもが主体となる活動が展開できるよう、保育内容に反映させた。

また、期や月、週ごとに自己評価を行い、日々の保育の見直しをする事で、保育内容を充実させ保育者の質の向上にも繋がった。

コロナ渦における保育の在り方について職員同士で意見を出し合い、行事計画に反映させた。

・ こどもが落ち着いて遊び込める環境設定を行う。

コーナー遊び用のパーテーションを多く使い、個の空間、遊びをより保障できるようにした。おままごとキッチンの棚でコーナーを作り、ごっこ遊びが充実するよう工夫する。また、ござやマットを利用し遊びのスペースを視覚化することで、落ち着いて遊べるよう努めた。

幼児クラスでは自由に好きな遊びが楽しめるよう、色鉛筆や折り紙、廃材など手に取れる位置に用意した。

こどもの遊びの展開に対応しながら、その都度環境を工夫し変えていく事で、こどもと共に遊びの環境を作るよう心掛けた。

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、間仕切り、飛沫防止カーテン、マット、目印などを使い密にならない環境設定を行う。

- **長期的計画を持った取り組みを園全体で楽しむ。**

玄関や廊下など共有する園内の装飾を、クラスや職員で月ごとにや季節ごとに担当し掲示した。また、クラス内でも作品を製作、掲示しイベントや四季を感じられるようにしている。1月の作品展では、一年間の製作物をまとめて掲示することで、保護者に成長の過程をわかりやすく伝えられる機会となっている。

また、毎年恒例のさつまいも栽培は今年も好評で、苗植えから水やり、収穫、焼き芋にして食べるまで期待を持ちながら取り組み、盛り上がりを見せていた。

〈2〉 地域子育て支援事業

- 地域の子育て拠点として機能し、役割を果たす。（※P16 **地域子育て支援** にて詳細報告）

〈3〉 保護者への支援

- **家庭との連携を密に行い、育ちの中でこどもが、心身共に健やかに成長する事こそ保護者支援と考える。**

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染予防のため朝の受け入れと帰りのお迎えを玄関で行った。保護者の方と直接話をする機会は少なかったが、活動記録や連絡ノートを活用し連絡を密に行った。

- **個人面談による相談（含アレルギー食対応面談）**

期間を設けずご希望の方には随時対応した。

進級前には全員に声を掛け必要に応じて行った。

アレルギー除去食をすることの保護者とは毎月栄養士との個人面談を実施し献立表の確認や負荷試験の様子を共有するよう努めた。

- **園だより・クラスだより・保健だより・給食だよりの発行や、日々の活動報告**

毎月のたよりの他に行事の際には参加の申し込み書を付けたり、声掛けをするなどして参加を呼びかけた。HPに各配布物を掲載した。

- **メール配信システム「Jモバイルメール」による緊急連絡や、保育報告の充実**

登録を全保護者に呼びかけ、緊急時や感染症に罹患報告があった際の周知や、行事の際の様子をタイムリーに発信した。

- ・毎日の活動記、ホームページを活用し、園の様子を公表する。
活動記録を写真付きで作成し、毎日の保育や行事の様子を伝える。

・ブログ更新・DVD 貸出し・YouTube 配信

園の活動をより知ってもらう為に、行事の際に DVD の貸出しや YouTube 配信を行う。配信時には、保護者のみ閲覧できるようにし、閲覧期間を設けるなど個人情報を守れるよう配慮している。

〈4〉職員の育成と研修計画

- ・専門職としてスキルアップを重ねることにより豊かなこどもの成長を助長できる保育者を育てる。

保育のねらいを意識した活動の組み立て、実践、報告、振り返りを行う。こどもにどのような姿を求め、助長していく為に何を提供していくか、考えを深めながら進められるようになっている。

- ・キャリアアップを目指し、専門性を高める為の研修に参加できるようにする。

神奈川県保育士等エキスパート研修受講

主任・保健衛生リーダー	倉知 ゆかり	乳児保育リーダー	中村 梨穂
副主任	大前 佑里子	幼児保育リーダー	菅原 舞子
副主任	堀 直美	乳児障害児保育リーダー	荻野 優奈
安全対策リーダー	遠藤 堇	幼児障害児保育リーダー	綿坂 茉友
安全対策リーダー	境 怜美	地域・保護者支援リーダー	宮田 彩香
幼児保育実践リーダー	三富 亜美	食育リーダー	松本 珠美
乳児保育実践リーダー	木村 美音		

- ・業務、行事担当、係活動、クラスリーダーとしての役割を理解し、組織の一員として全体を把握できる力を養う。
(※P6 5. 運営報告 参照)

- ・外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める。

経験年数や、専門性の向上を考慮した研修参加の計画を立て、積極的に参加できるようにした。また、神奈川県エキスパート研修に参加し、個々のスキル向上を図る。

今年度も ZOOM 研修が多かったため、集中して受講できる環境を整えた。

(※P13～14 外部研修参加報告 参照)

(※P14 エキスパート研修受講報告 参照)

- **園内研修の充実。**

全員が参加できるよう、また感染予防の為、同一内容を月2回以上開催し、いずれかに全員が参加するようにした。

園内での課題やコロナ渦での保育について考えたり、意見を出し合ったりした。

- **研修報告による周知と理解**

外部研修に参加後、レポートにて報告し、全体ミーティングの場で発表する。学びを共有し、実践に努めている。定期的に振り返り、自己評価を行う。



2 児童利用状況（3月14日現在）

利用児童受託状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	107	114	141	110	104	110	136	120	139	103	115	69
1歳児	213	170	233	185	168	203	208	199	203	192	158	60
2歳児	243	203	242	184	197	203	233	219	225	199	177	89
3歳児	210	167	220	215	186	176	221	217	210	203	145	62
4歳児	214	187	224	204	180	211	220	212	220	205	152	75
5歳児	255	206	236	206	176	158	233	204	207	203	137	91
合計	1242	1047	1296	809	1011	1061	1251	1171	1204	1105	884	446

総合計 12,527 人

延長保育利用状況（朝）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	0	12	30	29	17	19	18	15	18	11	16	8
1歳児	34	26	33	23	19	36	35	34	31	21	21	8
2歳児	39	28	30	11	18	13	16	16	17	15	14	7
3歳児	9	6	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0
4歳児	20	18	20	40	17	19	21	16	18	15	9	5
5歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	102	90	116	104	73	87	90	81	84	62	60	28

総合計 977 人

延長保育利用状況（夕）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳児	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0
2歳児	6	8	2	5	2	7	3	6	8	6	3	1
3歳児	0	5	3	7	2	3	4	7	11	7	9	0
4歳児	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0	8	1
5歳児	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	14	5	13	5	11	7	16	20	14	20	2

総合計 134 人



3 開所時間

- ・月曜日～金曜日 7:00～20:00
- ・土曜日 7:00～18:00



4 職員配置 (延べ)

	保育士	栄養士	看護師	保育補助	調理員	事務員	その他
常勤	18人	2人	1人		1人		1人
パート	5人			2人	2人	1人	1人



5 運営報告

〈1〉 施設内会議開催日

	昼ミーティング	全体ミーティング
4月	2日・9日・16日・23日	14日
5月	7日・14日・21日・28日	12日・25日
6月	4日・11日・18日・25日	8日・16日
7月	2日・9日・16日・30日	6日・14日
8月	6日・13日・20日・27日	3日・18日
9月	3日・10日・17日・24日	7日・15日
10月	1日・8日・15日・22日・29日	5日・13日
11月	5日・12日・19日・26日	9日・17日
12月	3日・10日・17日・24日	7日・15日
1月	7日・14日・21日・28日	11日・19日
2月	18日・25日	18日
3月	4日・11日・18日・25日	9日・16日

〈2〉 月の行事担当を設置し職員全員が参加して運営しました。

月	担当	内容
4月	遠藤・小林	入園進級お祝い会、懇談会
5月	綿坂・塚田	こどもの日お祝い会、交通安全教室、園児健康診断 苗植え、春の遠足(ゆり組)
6月	三富・境	新型コロナウイルス感染予防の為に計画するも中止
7月	宮田・内田・菅原	プール開き、七夕まつり、ゆり組Day、歯科検診
8月	荻野・船橋	夏祭り、ぶどう狩り(ゆり組)
9月	宮田・内田・菅原	十五夜
10月	中村・大前 高橋・木村	園児健康診断、交通安全教室、お芋掘り、ハロウィンパーティー 運動会(DVD以外)、味噌試食会
11月	遠藤・小林	お店屋さんごっこ・焼き芋パーティー、みかん狩り(ゆり組)

12月	綿抜・塚田	ポップコーンパーティー、クリスマス会、歯科検診
1月	中村・大前 高橋・木村	書初め、おもちつき、生活発表会・作品展
2月	荻野・船橋	節分、個人面談
3月	三富・境	お別れ遠足(ゆり組)、ミニ遠足(ひまわり組) 防災センター見学(ゆり組)、卒園式

※毎月の行事：誕生会・避難訓練・消火訓練・救急救命訓練

※新型コロナウイルス感染予防の観点から予定していた行事の規模縮小や中止となったものあり。

〈3〉 各種係を設置し運営しました。

係名	担当	職務内容・役割
慶弔費	岡本え・菅原	会費管理、各会企画
日用品、教材庫	鈴木・三富	教材庫管理、日用品・教材の在庫チェック
園庭	小林・船橋	園庭整備、玩具管理、危険箇所チェック
装飾	中村・高橋め・村上	園内装飾計画・提案
畑	梨本・安原 堀・内田	畑活用計画、プランター活用
絵本	岡本・境	補充、修理、おすすめ、購入
環境整備	古谷・宮田	掃除チェック、環境保全
保健	遠藤・木村・塚田	検便、検尿、各検診準備、備品管理
掲示物	荻野・綿抜	掲示物の管理



6 保育方針

〈1〉 保育計画の振り返り

年齢	主な内容
0歳児	- 丁寧な関わりを心掛け、信頼関係の築きを大切にしながら過ごすことで安定した情緒のもと、生活リズムを整えることができた。 - 個々の月齢や発達などを考慮し、無理なく離乳を進めることで完了食への移行がスムーズであった。 - 手遊びや絵本の読み聞かせ、あやし遊びを通して、言葉の楽しさや面白さを味わうことで言葉の発達の助長に努めた。
1歳児	- 個々の発達や月齢を考慮し、必要に応じた援助を行うようにした。衣服の着脱や食事の準備等、自分で行える所は見守り、達成感を味わえるようにした。 - 見立て遊びや模倣遊びを通して言葉のやり取りを楽しみ、自我の芽生えに繋がるようにした。

2歳児	・個々の発達段階に合わせた取り組みを提供し“できた”という達成感を味わうことで、身辺自立への意欲を引き出すことができた。 ・戸外活動の機会を多く設け、自然に沢山触れ合う中で、季節の変化を感じながら過ごすことができた。
3歳児	・日々の生活や遊びの中で言葉を介して関わり合う姿が多く見られた。特にごっこ遊びでは役に合った話し方や振る舞いを自分たちなりに考え、遊びを展開していった。 言葉でのやり取りが盛んになる一方、自分の思いを伝えようとするあまり口調が強くなってしまいトラブルになる場面もあった。必要に応じて保育者が仲介に入り、言葉を補い、相手の思いにも寄り添えるように援助した。 ・気の合う友達が存在があることで、遊びや行事に対して意欲的に参加することができたように感じる。いつもと違う雰囲気のある行事に緊張しつつも、仲間の存在を近くに感じることで最後まで取り組むことができ、嬉しく思う。今後も友達との繋がりを大切に、日々の生活を楽しく過ごして欲しいと願う。
4歳児	・集団の生活や遊びの中で、約束や決まりを守ることの大切さを知り、満足感や充実感を味わえるよう、必要に応じて声を掛けるよう努めた。 ・事前の声掛け、導入を丁寧に行うことで期待感を高め、見通しを持って活動に参加することができた。
5歳児	・活動や遊びの中で目標を定めて取り組むことでやる気や自信に繋がり、達成した時の喜びを味わうことができた。 ・年度の後半では保育者の声掛けがなくても自分たちで考え、話し合っ目標を定め、互いを励まし称える姿も見ることができた。 ・最年長児という自覚の芽生えや就学のイメージを持って意識できるような言葉を選んで声を掛け、就学に必要な生活習慣を身に付けて、自分たちで進めていく力を持てるように取り組んできた。

- ・毎週火曜日 英語教室「スパイク&アイ」
- ・隔週金曜日 サッカー教室「セイント フット」
- ・月2～3回 フィットネス「セイント フット」
- ・月2～3回 運動指導「横浜市スポーツ協会」

〈2〉 年間行事計画

- ・別紙「令和3年度 年間行事予定」に準じて実施した。
- ・※P6～7「月の行事担当報告」 参照

〈3〉 給食・食育報告

・給食試食会・地域交流食育・地域子育て支援育児講座の実施

7月16日	食育講座「乳児食講座」
8月4日	地域交流食育
9月20日	敬老お祝い会（コロナ感染予防の為中止）

10月13日	地域交流給食試食会
11月8日～20日	給食試食会週間（コロナ感染予防の為に中止 給食風景をYouTube配信）
11月26日	食育講座「乳児食講座」

・行事食・お誕生日メニュー（世界の料理・日本の郷土料理）の実施

月	行 事	月	行 事
4月	お誕生会（ニュージーランド料理） 長崎・福岡・沖縄・熊本の郷土料理 入園進級お祝いメニュー（お祝い大村寿司）	10月	お誕生会（ノルウェー料理） 沖縄県の郷土料理 ハロウィンメニュー
5月	お誕生会（ベルギー料理） 和歌山・大阪・京都・兵庫・奈良の郷土料理 子どもの日お祝いメニュー	11月	お誕生会（ポルトガル料理） 新潟・富山・福井・石川・山形の郷土料理 焼き芋パーティー
6月	お誕生会（ベトナム料理） 宮城・岩手・福島・青森・秋田の郷土料理 むし歯予防デー（かみかみ給食）	12月	お誕生会（キューバ料理） 鳥取・島根・広島・岡山・山口の郷土料理 ポップコーンパーティー・クリスマスメニュー
7月	お誕生会（ペルー料理） 三重・長野・岐阜・愛知の郷土料理 七夕メニュー・夏祭り（ポップコーン・すいか）	1月	お誕生会（クロアチア料理） 山梨・神奈川・静岡・宮崎の郷土料理 お節料理メニュー・お餅つきメニュー
8月	お誕生会（タイ料理） 埼玉・茨城・群馬・千葉の郷土料理 おやつバイキング・夏祭り（ポップコーン・すいか）	2月	お誕生会（メキシコ料理） 滋賀県・鹿児島県・東京・大分・栃木・佐賀の 郷土料理 節分メニュー・お別れ給食
9月	お誕生会（サウジアラビア料理） 香川・高知・徳島・愛媛の郷土料理 敬老お祝いメニュー・手作り味噌試食会・ 十五夜メニュー	3月	お誕生会（スウェーデン料理） 北海道の郷土料理・ゆり組食育で佐賀県の郷土菓子作り ひな祭り&お別れランチバイキング・卒園進級お祝いメニュー

- ・郷土料理は1年間で47都道府県制覇。ゆり組3月食育時に1年間の郷土料理の振り返りを行った。
- ・世界の料理は12か国、3月のスウェーデン料理を食した後に、ゆり組が12か国の国旗を世界地図に貼り、異文化について思いを巡らせ、振り返りとした。
- ・おやつバイキング・焼きいもパーティ・ポップコーンパーティはコロナ感染対策を行い、形式を変えて行った。ひな祭り&お別れランチバイキングはコロナ感染予防の為に（まん延防止等重点措置期間となった為）バイキング形式は中止とし、ひな祭りお祝い料理を提供した。

・献立表の作成

- ・0歳児は中期・後期・完了の3種類の献立を作成した。
- ・1～5歳児は3歳以上児・3歳未満児の2種類の献立を作成した。
- ・昼ミーティング時に給食会議を実施し、喫食状況を把握、献立作りへ反映させた。
- ・給食室内会議を随時実施し、献立作りへ反映させた。
- ・アレルギー対応献立表をアレルギー別に作成し、実施した。

- ・給食日誌記録と検食、検食簿記録を実施した。

- HACCP の制度化に伴い「衛生管理計画書」を作成し、計画書に沿って実施した。

- 面談の実施

- 入園時に個人面談を実施した。
- 離乳食開始時、移行時に個人面談を実施した。
- アレルギー対応の為、献立作成時に毎月個人面談を実施した。アレルギー追加や変更時、必要時になどその都度面談を実施した。
- 離乳食の悩みや食行動の悩みがある保護者に対し、面談にて助言した。
- 成長曲線に問題がある子どもの保護者に対し、面談にて助言した。

- 食育活動の実施

- 0 歳児クラスは昼食時に保育士と共に栄養士が食事介助にあたり、0 歳児の食育目標に沿って、実施
- 1 歳児からはクラスごとに月 1 回以上の食育活動を実施
別紙「年間食育計画書」、「食育実施計画書報告書」参照

- 衛生管理の徹底

- 「衛生管理点検表」による確認を毎日朝夕行う。
- 「給食施設衛生管理点検表」にて月に 1 回確認する。
- 「調理室内害虫駆除点検表」にて月に 1 回確認する。
- HACCP に沿った衛生管理の徹底。

- 健康管理

- 身体測定による成長記録を行い、成長曲線表を作成、年度末に保護者に提供した。

- アレルギー対応

横浜市策定「保育所における食物アレルギー対応」に準じ、「つぼみ保育園アレルギーマニュアル」を作成、実施している。

- 食育時のコロナ禍ならではの衛生対策

3.4.5 歳児は食育時にコロナについて説明し、飛沫感染の仕組みや、マスク・手洗い・消毒の必要性の理解を促し、特に昼食時・おやつ時・食育時に気を付けることを学んだ。1.2 歳児はマスク着用が難しい為、小麦粘土でのおにぎり作りや、フェルトで作った野菜や卵焼きなどを使い、お弁当を作るなど、直接口に入らない食育を増やした。
食育で食べ物に触れる場合は手洗い・アルコール消毒・使い捨て手袋を使用した。

〈4〉保健に関する実施結果

保健だより	月 1 回 発行
園児健康診断	5 月 11 日と 10 月 12 日に実施 友利 典子 医師

歯科検診	7月20日と12月7日に実施	加藤 靖隆 歯科医師
視聴覚健診	12月13日に3歳児実施	
尿検査	11月11日に3・4・5歳児実施	
職員健康診断	年1回：全職員	
職員検便	月1回：全職員	
発作・痙攣等の対応	なし	
投薬指示	1件 ・ 3歳児男児：アレグラ	
受 診	5件 ・ 2歳児男児：希望ヶ丘デンタル(転倒による右上唇裂傷) ・ 1歳児女児：希望ヶ丘眼科(他児の手が当たり左目下瞼裂傷充血) ・ 1歳児男児：子安脳神経外科クリニック(転倒による右額打撲) ・ 2歳児男児：安部医院(転倒による左額皮下血腫) ・ 1歳児女児：浜橋整形外科(腕に違和感を発見→左ひじ脱臼)	

発生した感染症 延べ感染者数（3月18日現在）

病 名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
突発性発疹	7	1	0	0	0	0	8
ウイルス性胃腸炎	0	0	1	0	0	0	1
アデノウイルス	0	1	0	0	0	0	1
RSウイルス	1	0	1	0	0	0	2
手足口病	0	0	1	0	0	0	1
水疱瘡	0	0	0	0	0	1	1
コロナウイルス							2

新型コロナウイルスに関しては、国や省庁の決定の下、横浜市や旭区の各機関の指示に従う。行事等の見直し、縮小化の他、こどもの受け入れと引き渡しを玄関にて行う。毎日、職員による全園児の検温を含めた健康観察、手洗い指導、また園内の消毒など衛生環境の整備と専門性を活かした対応を行う。

〈5〉 各種点検

危機管理	安全点検	毎日：各クラス
	避難・消火訓練	各月1回ずつ
	不審者侵入訓練	年2回
	救急救命訓練	月1回
	災害共済掛金	独立行政法人日本スポーツ振興共済加入
	消防用設備等点検	平山防災にて実施
	エレベーター点検	月1回 フジテック株式会社
衛生管理	ガス設備定期点検	年1回
	掃除チェック表	毎日
	トイレ掃除チェック表	毎日2回

健康管理	布団乾燥消毒	隔月
	職員検便細菌検査	毎月
	健康観察	毎日：健康観察欄に記入
	身長・体重測定	月1回

〈6〉 環境整備

- ・園舎内：清掃・消毒業務をリスト化し徹底した衛生管理に努めた。
パネルや透明シートの活用や、加湿・空気清浄機の設置など感染予防に努めた。
エアコンフィルターやカーテンなどもこまめに清掃する。同時にこどもたちが生活する場であることも意識し季節を感じる装飾は引き続き行う。
保護者が園舎内に入れなかったがこども達の作品を園内に掲示した。
- ・園 庭：必要に応じ補修、整備を行う。
夏季は日除けを設営し、水遊び時期は線路側フェンスによしずを取り付け、プライバシーの保護に努めた。
季節の花を植え、栽培や観賞を楽しんだ。
クリスマスが近づくと、イルミネーションを施し楽しい気分を盛り上げている。
- ・戸 外：活動時は水たまり確認や石拾いなど危険無く過ごせるように整備を行う。
また、ハチの巣など危険物を見つけた際は、情報共有し安全に活動できるようにした。



7 危機管理

- ① 旭消防署さちが丘署による防災訓練の実施：12月6日（月）
・消防車見学 ・煙体験 ・紙芝居の読み聞かせ
- ② Jモバイルメールを使用した伝達、周知



8 実習生・ボランティア・職業体験の受け入れ

今年度は受け入れなし



9 職員育成と研修計画

〈1〉 職員育成

「つぼみ保育園ガイドブック」の見直し。業務全般、書式の統一を図る。
「覚えておいてください～つぼみ保育園職員心得～」再周知。

〈2〉 園内研修（全体ミーティング）

月1回以上実施。外部研修の研修報告を行う。

また、現場での課題に沿ったテーマを決めて実践演習やディスカッションを行う。

月	内 容
4月	・エピペン講習
5月	・預かり薬・アレルギー児について(松本) ・6月担当より(三富/境) ・預かり薬、災害事故対応チェックリスト、備蓄品所在確認
6月	・お泊り保育について(堀) ・食べ物による窒息を防ぐ(松本) ・7月担当より(宮田/内田/菅原)
7月	・研修報告(荻野) ・衛生管理について(岡本え) ・8月担当より(荻野/松村/船橋)
8月	・研修報告(高橋め) ・アレルギー児への対応、預かり薬について(松本) ・9月担当より(宮田/内田/菅原)
9月	・研修報告(境) ・10月担当(中村、大前、木村、高橋め) 食べ物の関心を高める(松本)
10月	・研修報告(松村) ・アレルギー児への対応(松本) ・11月担当より(小林/遠藤)
11月	・研修報告(高橋め) ・エピペンデモンストレーション(松本) ・12月担当より(綿抜/塚田)
12月	・研修報告(塚田) ・ノロウイルスについて(岡本え) ・1月担当(中村/高橋め/大前/木村)
1月	・研修報告(荻野) ・
2月	・新年度体制発表
3月	・研修報告(中村) ・R3年度の食育計画(松本) ・新年度準備

〈3〉 外部研修参加報告

	名称・内容	参加者
6月16日、17日	乳幼児救急法研修	高橋(恵)
6月17日	旭区研修 子どもの人権	境
6月24日～7月2日	養育支援強化事業研修 コロナ禍の生活における保育支援	全職員
6月30日	危機管理研修	塚田
9月1日	旭区研修 子ども中心の保育とは？	舟橋
11月	救命救急研修	全職員
11月17日	5区合同研修 接続期研修	堀
11月30日	障害児保育研修	三富
12月1日	自己評価ガイドライン研修	大前

12月13日～28日	食物アレルギー講習会	大前・松本
1月20日	心理学研修	綿坂
1月24日	栄養管理研修	松本
2月1日	衛生管理講習会	岡本(悦)

＜4＞ エキスパート研修受講報告

☐ は受講済み

	氏 名	研修名	研修名	研修名	研修名
1	主任 倉知 ゆかり	マネジメント	幼児教育	保健衛生・安全対策	障害児保育
2	副主任 大前 佑里子	幼児教育	障害児保育	乳児保育	保健衛生・安全対策
3	副主任 堀 直美	乳児保育	障害児保育	保育実践	保護者支援
4	乳児保育リーダー 中村 梨穂	障害児保育	保護者支援	保健衛生・安全対策	マネジメント
5	幼児保育リーダー 菅原 舞子	保育実践	保護者支援	幼児教育	障害児保育
6	地域・保護者支援リーダー 宮田 彩香	乳児保育	障害児保育	保育実践	保護者支援
7	乳児保育実践リーダー 木村 美音	乳児保育	保育実践	障害児保育	食育・アレルギー
8	幼児保育実践リーダー 三富 亜美	乳児保育	幼児教育	保護者支援	食育・アレルギー
9	安全対策リーダー 遠藤 堇	保健衛生・安全対策	乳児保育	幼児教育	障害児保育
10	安全対策リーダー 境 怜美	乳児保育	幼児教育	食育・アレルギー	保育実践
11	乳児障害児保育リーダー 荻野 優奈	乳児保育	幼児教育	障害児保育	食育・アレルギー
12	幼児障害児保育リーダー 綿坂 茉友	障害児保育	乳児保育	幼児教育	保護者支援
13	食育リーダー 松本 珠美	食育・アレルギー	障害児保育	保健衛生・安全対策	乳児保育

＜5＞ 自己評価

- ① 年度の初めに課題を挙げ（「今年度の課題」）、途中努力評価をしながら年度末に振り返り、評価した。
- ② 大きな行事の際には職員が個々で自己の役割に対して振り返り、次年度の構成の参考にできるようにする。
- ③ 年度末に「自己評価表」にて、自己を振り返り、今年度の反省と今後の目標を立てた。
- ④ 保護者アンケートの集計結果と職員の「自己評価表」とを合わせ、「保育所自己評価」を作成、園内に設置、HP に掲載し公表している。



10 実施した地域交流

＜1＞ 幼保小交流保育

月	施設名	内 容	場所	
4月	グローバルキッズ三ツ境	・公園遊び	二ツ橋公園	5 歳児
5月	みらいくほいくえん	・さつまいもの苗植え	芹田果樹園	5 歳児
12月		・幼保小交流事業 講演拝聴		職員
1月	東希望が丘小学校 1 年生	・小学校見学 ・レクリエーション	東希望が丘小学校	5 歳児
1月	夢のつぼみ保育園	・戸外遊び	東希望が丘小学校 校庭	5 歳児
2月	中沢小学校 1 年生	・手紙交換		卒園児 と職員
3月	東希望が丘小学校 1 年生	・学校紹介の DVD 視聴		5 歳児
4～3 月	希望が丘小学校 中沢小学校 東希望が丘小学校	・学校だよりで、近況報告 をし合い、情報共有する。		

＜2＞ 世代間交流

在園児の祖父母対象に交流会の計画。

隣接する老人施設の敷地内にある畑を借用し、花や作物の成長を共有して楽しむ。

隣接する老人施設のお年寄りとのふれあいの時を持つ。

（R3年度は感染症予防の為中止）



11 地域子育て支援

<1>施設開放実施日

園庭を開放し、電車を間近で見たり、玩具で遊んだりして過ごしていただいた。

4月	20日	10月	19日
5月	18日・25日	11月	16日
6月	15日・22日	12月	14日
7月		1月	18日
8月		2月	15日
9月	14日	3月	8日

<2>実施した交流保育

	実施日	内 容	時 間	利用人数	付添い
1	8月4日	野菜の収穫 スタンプ遊び	10:00~11:00	2名	2名
2	10月13日	給食試食会	11:05~12:00	2名	2名
3	10月27日	お芋掘り	10:00~11:00	3名	3名

<3>実施した育児講座

	実施日	内 容	時 間	参加組数
1	6月23日	親子運動教室	10:00~11:00	2組
2	7月16日	離乳食講座	10:00~11:00	2組
3	11月26日	乳児食講座	10:00~11:00	3組

<4>一時預かり保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
非定型	12	13	15	11	10	10	10	11	10	19	28	33
緊急	3	4	6	1	0	0	0	3	1	1	2	0
リフレッシュ	2	1	5	6	5	2	5	6	4	4	0	0
合 計	17	18	26	18	15	12	15	20	15	24	30	33

総合計 243人

<5>貸し出し絵本の利用

- ① 利用者数：0名 （感染予防の為中止）
- ② 貸し出し冊数：0冊



12 障害児・要支援児計画

個別計画を作成し、支援事項をミーティングや引き継ぎノートにて周知する。
専門機関との連携を図り、対応の仕方を家庭と共有して支援していく。



13 要望・苦情・相談窓口の仕組み

相談・苦情受付 担当者	氏 名	岡本 由美	
	電話番号	045-360-0202	
相談・苦情解決 責任者	氏 名	古谷 敬	
	電話番号	045-360-0202	
第 三 者 委 員	榎 佳子	民生委員	電話番号 045-392-2238
		主任児童委員	
	見崎 明子	当園相談役	電話番号 090-6566-1724

要望・苦情・相談の解決の流れを「つぼみ保育園重要事項説明書」に明記し、保護者に周知していく。